

子育て いきいき 安心の国に

日本共産党
は提案します

●切実な思いにこたえ、日本共産党は安心して子育てができる社会をつくります

教育にこんなに
お金がいるなんて

夫に早く
帰ってきてほしい



安倍政権の子育て支援で
解決するかしら？

「3年間の育児休業」

今の育児休業法では、給付金の支給は最長で1年半。夫も育児のために短時間勤務にすると収入が減って生活できません。男女ともに仕事と生活が両立できるような法改正が必要です。「限定正社員」の創設などの雇用の規制緩和はやめて、働き方の女性差別をなくしましょう。*「限定正社員」…仕事や勤務地を限定した雇用。工場閉鎖などで簡単に解雇できる。

「横浜方式」で待機児ゼロ？

認可保育所の4分の1を株式会社が占めています。保育所は本来公共性のあるものなのに、株式会社は公共性とは相容れません。また、面積基準の引き下げで子どもをつめこみがあったり、保育士の入れ替わりも激しくなります。とても安心して預けられません。

ぜひ
子どもの命と未来を
守りましょう！

子育て安心の希望ある社会を

日本の子育て支援にかかるお金は、先進国の中では最低水準。財界いいなりのゆがんだ政治では、安心の子育て支援はできません。古い自民党政治はやめて、日本共産党とご一緒に子育て安心の希望ある社会をつくりましょう。

子どもたちを放射能の危険から守るため、ただちに「原発ゼロ」を実現しましょう。

働きながら子育てしやすい社会をつくります

- 長時間労働の改善、子育てしやすい働き方のルールをつくります
- 安心してとれる育児休業、認可保育所、学童保育の充実を

教育費、医療費の負担を軽くします

- 国の制度で子ども医療費を無料にします
- 幼稚園・保育所の保育料、高校・大学の教育費を軽減します
- ひとり親への支援を充実します

「いじめ」のない学校と社会をつくります

- 子どもと向き合い、「いじめ」を解決できる学校をつくります
- 子どもにストレスを与えている競争教育を改善します



2013年6・7月号外
発行所/ほっかい新報社
〒060-0806 札幌市北区北6条西7丁目
電話(011)726-4858
(昭和40年8月10日第三種郵便物許可)

制度解説

北海道選挙区は 候補者名 で
比例代表は 日本共産党 と 政党名 で
(候補者名も可)

※ご意見・ご要望は日本共産党北海道委員会へお寄せ下さい。TEL 011-746-1151